

「関節リウマチの疾患活動性や治療により、体重、筋肉量に及ぼす影響の検討」研究へのご協力をお願い

関節リウマチの患者さんでは、御病気の状態や治療薬などにより、体重や筋肉量に影響を及ぼす可能性があります。筋肉量は日常生活の活動で、特に生活の質(QOL)レベルに影響する重要な要素と考えています。今回の研究は、当院に通院中の関節リウマチ患者さんの過去の体重や筋肉量、カルテ情報および、過去の採血データを収集し解析いたします。研究のために新たに検査や治療を行うことはありません。患者さんの個人情報を含む診療情報は厳重に管理し、それが一切外部に漏れないようデータの解析を行います。研究成果は学会や学術雑誌で発表することもあります。個人情報は公開されません。

研究の方法等についてお知りになりたいときには、研究担当医師までご連絡くだされば説明いたします。あなたの診療情報の利用を拒否することも可能ですので、そのような場合には主治医にお申し出ください。何卒ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

2018年10月

独立行政法人国立病院機構 相模原病院
リウマチ科 野木 真一